

ドナーリンク・ジャパン オンライン イベント

オーストラリアの特定生殖補助医療

歴史・倫理・法・規制

そして精子ドナーとしての個人的な経験

Donor-conception in Australia:
history, ethics, law & regulation,
and a personal journey with DC...

このイベントは森村豊明会の
助成を受けて開催されます

日英通訳付

オーストラリアのヴィクトリア州では2016年の法改正で提供精子・卵子で生まれた人が希望すれば生まれた時期に関係なく、匿名提供したドナーであってもドナー情報を知ることが出来るようになりました

今回、お話して下さるイアン・スミスさんは、オーストラリアのヴィクトリア州で精子提供をしていた男性です。彼が1980年代半ばにオーストラリアで精子ドナーになったとき、身元は明かされないとされたそうです。しかし彼の住むヴィクトリア州ではドナーの匿名性に関する法律が遡及的に覆され、生まれた人たちは匿名提供したドナーであっても、ドナーを特定して連絡を取ることができるようになりました。彼の提供で7人の子ども生まれ、そのうち4人と今も連絡をとっているそうです。そして、イアンさんはこうした法律がなくても、今日ではドナーが匿名を維持することはおそらく不可能だろうといえます。

イアンさんには、研究者として、そして精子ドナーとして、このドナーの匿名の問題についてお話していただきます。

開催日時

2025年9月26日（金）
19:00～20:30

講演者

イアン・スミス氏 (Ian Smith)
La Trobe Law School / 精子ドナー

参加費:

DLJ会員は無料(サポート会員除く)

非会員 3000円

参加お申込みはPeatixから

このイベントは開催から一週間、アーカイブでもご視聴いただけます

一般社団法人 ドナーリンク・ジャパン 主催
問い合わせ: contact@donorlinkjp.org

お申込みは下記URLか隣のQRコードを
ご利用ください

<https://donorlink202509.peatix.com>

お申込み

